



# 徳島県内経済概況



平成 3 0 年 7 月

財 務 省  
徳 島 財 務 事 務 所

## 目 次

総括判断	.....	1
個人消費	.....	2
生産活動	.....	6
雇用情勢	.....	7
設備投資	.....	8
公共事業	.....	8
住宅建設	.....	9
企業倒産	.....	10
消費者物価	.....	10
県内地域経済に関する生の声	.....	11

### 【利用上の注意等】

※資料の計数等については、一部速報値のものも含まれます。

※計数は、季節調整替え、基準改定、速報の確報化、誤計数の判明等により、過去に遡って訂正される場合があります。

## 総括判断

### 県内経済は、持ち直している

先行きについては、雇用・所得環境の改善が続き、また、各種政策効果に支えられ、景気が回復していくことが期待される。

ただし、海外経済の不確実性などに留意するとともに、平成30年7月豪雨が地域経済に与える影響を注視する必要がある。

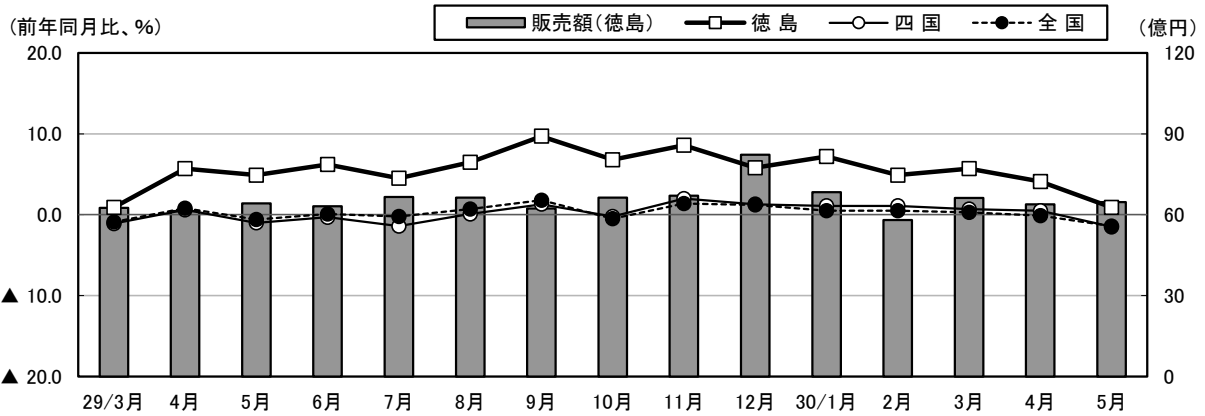
項目	前回(30年4月判断)	前回比較	今回(30年7月判断)	総括判断の要点
総括判断	持ち直している		持ち直している	個人消費、生産活動は、緩やかに持ち直しているほか、雇用情勢は、改善しており人手不足感が広がっている。
項目	前回(30年4月判断)	前回比較	今回(30年7月判断)	
個人消費	緩やかに持ち直している		緩やかに持ち直している	
生産活動	緩やかに持ち直している		緩やかに持ち直している	
雇用情勢	改善しており、人手不足感が広がっている		改善しており、人手不足感が広がっている	
設備投資	29年度は前年度を下回る見込み		30年度は前年度を上回る見通し	
公共事業	前年度を下回っている		前年度を下回っている	
住宅建設	前年を下回っている		前年を下回っている	

(注) 30年7月判断は、前回4月判断以降、足下(7月末)の状況までを含めた期間で判断している。

# 個人消費 緩やかに持ち直している

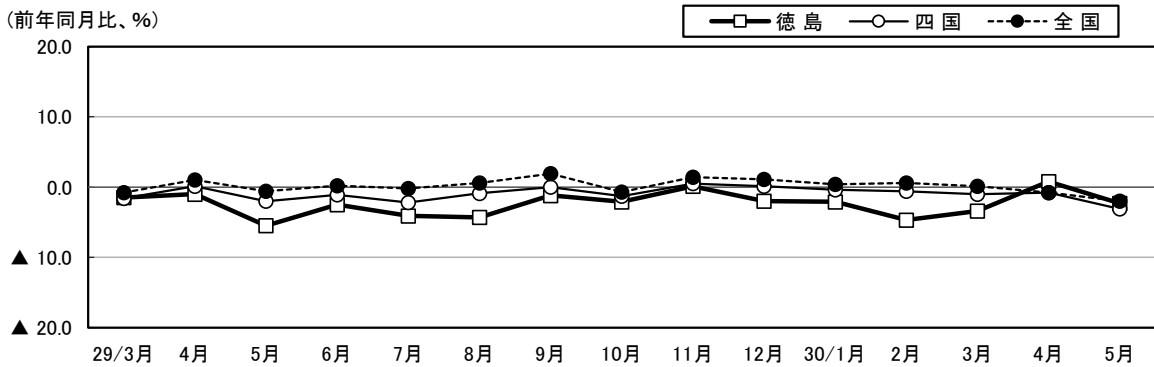
(1) 百貨店・スーパーは、衣料品で気温が低めに推移し夏物衣料の動きが鈍いなど、弱さがみられるものの、飲食料品で地場野菜や惣菜の動きが良いことなどから、全体では順調な動きとなっている。

## ★ 百貨店・スーパー販売額（全店ベース）



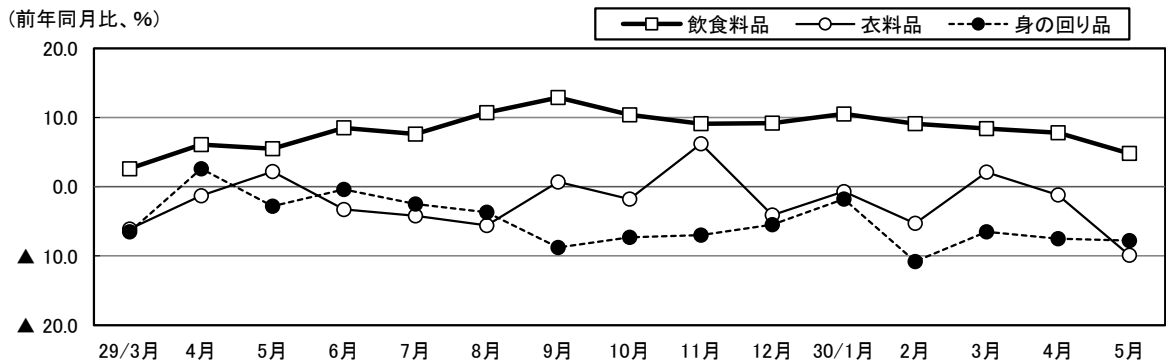
	29/3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	30/1月	2月	3月	4月	5月
徳島	0.9	5.7	4.9	6.2	4.5	6.5	9.7	6.8	8.6	5.8	7.2	4.9	5.7	4.1	0.9
四国	▲1.1	0.6	▲1.0	▲0.3	▲1.4	0.1	1.3	▲0.2	2.0	1.3	1.1	1.1	0.7	0.5	▲1.5
全国	▲0.9	0.8	▲0.6	0.1	▲0.2	0.7	1.8	▲0.5	1.4	1.2	0.5	0.5	0.3	▲0.1	▲1.4
販売額(徳島)	62.6	61.4	64.2	63.1	66.6	66.4	62.3	66.4	67.1	82.3	68.4	58.0	66.2	63.9	64.7
店舗数(徳島)	28	29	29	29	29	30	30	30	30	30	30	30	30	31	31

## ★ 百貨店・スーパー販売額（既存店ベース）



	29/3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	30/1月	2月	3月	4月	5月
徳島	▲1.5	▲1.0	▲5.5	▲2.5	▲4.1	▲4.3	▲1.2	▲2.1	0.1	▲2.0	▲2.1	▲4.7	▲3.4	0.8	▲2.3
四国	▲1.6	0.1	▲2.0	▲1.1	▲2.2	▲0.9	▲0.0	▲1.3	0.5	0.1	▲0.4	▲0.6	▲1.0	▲0.8	▲3.1
全国	▲0.8	1.0	▲0.6	0.2	▲0.2	0.6	1.9	▲0.7	1.4	1.1	0.4	0.6	0.1	▲0.8	▲2.0

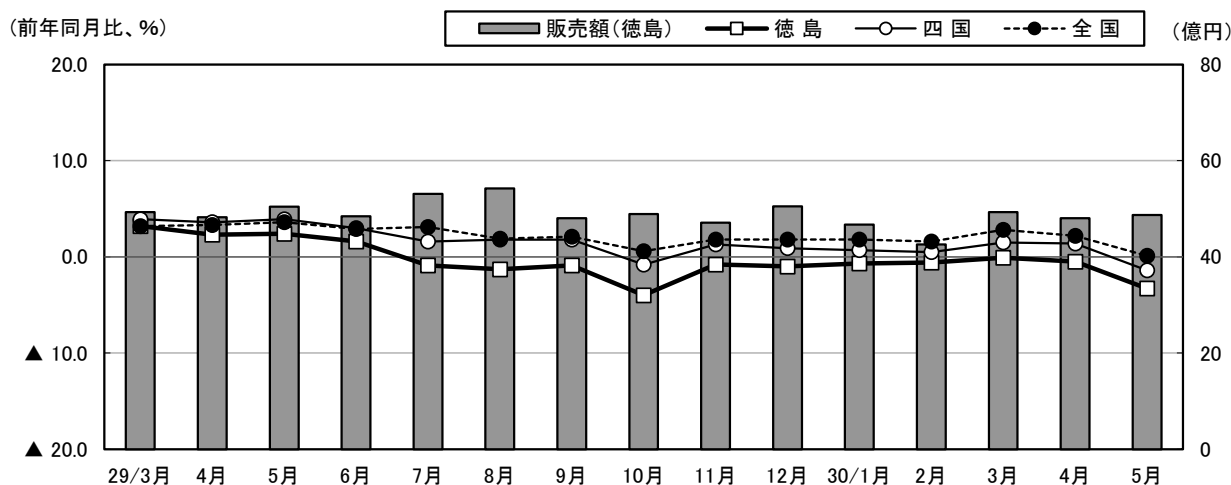
## ★ 商品別販売額前年同月比（全店ベース、徳島）



[資料：経済産業省(全国)、四国経済産業局(徳島、四国)]

(2)コンビニエンスストアは、一部で弱い動きがみられるものの、品数を増やした麺類やデザートに動きがみられ、全体では底堅いものとなっている。

★ コンビニエンスストア販売額（全店ベース）

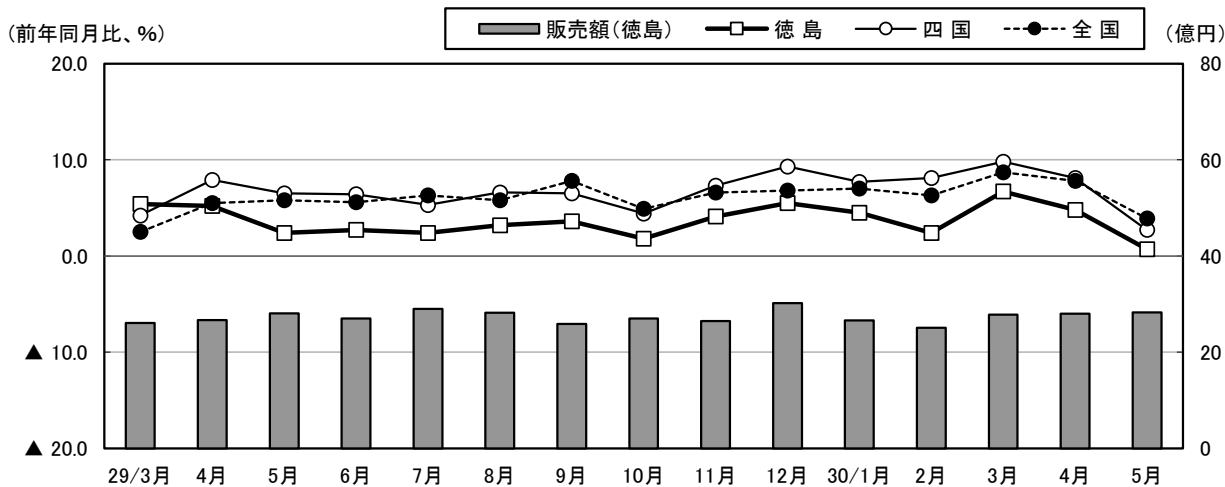


	29/3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	30/1月	2月	3月	4月	5月
徳島	3.2	2.3	2.4	1.6	▲ 0.9	▲ 1.3	▲ 0.9	▲ 4.0	▲ 0.8	▲ 1.0	▲ 0.7	▲ 0.6	▲ 0.1	▲ 0.5	▲ 3.3
四国	3.9	3.6	3.9	3.0	1.6	1.8	1.8	▲ 0.8	1.3	0.9	0.7	0.5	1.5	1.4	▲ 1.4
全国	3.2	3.3	3.6	2.9	3.1	1.9	2.1	0.6	1.8	1.8	1.8	1.6	2.8	2.2	0.1
販売額(徳島)	49.3	48.2	50.4	48.4	53.1	54.2	48.0	48.9	47.1	50.5	46.7	42.6	49.3	48.0	48.7
店舗数(徳島)	339	340	340	338	335	335	336	335	335	335	336	334	334	334	333

[資料: 経済産業省(全国)、四国経済産業局(徳島、四国)]

(3)ドラッグストア販売は、新規出店効果に加え、値頃感のある飲食料品や季節商品にも動きがみられることから、前年を上回っている。

★ ドラッグストア販売額（全店ベース）

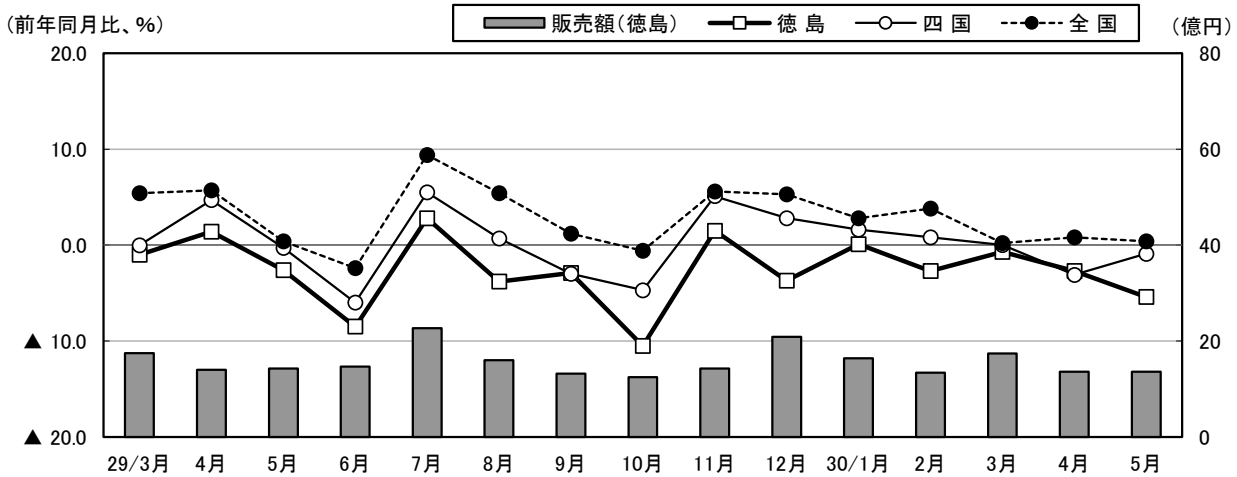


	29/3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	30/1月	2月	3月	4月	5月
徳島	5.4	5.2	2.4	2.7	2.4	3.2	3.6	1.8	4.1	5.5	4.5	2.4	6.7	4.8	0.7
四国	4.2	7.9	6.5	6.4	5.3	6.6	6.5	4.4	7.3	9.3	7.7	8.1	9.8	8.1	2.7
全国	2.5	5.5	5.8	5.6	6.3	5.8	7.8	4.9	6.6	6.8	7.0	6.3	8.7	7.8	3.9
販売額(徳島)	26.1	26.7	28.1	27.0	29.0	28.2	25.9	27.0	26.5	30.2	26.6	25.1	27.8	28.0	28.3
店舗数(徳島)	70	68	69	70	71	71	73	72	73	73	73	73	75	74	75

[資料: 経済産業省(全国)、四国経済産業局(徳島、四国)]

(4)家電販売は、デジタルカメラや洗濯機などの高機能機種に動きがみられるものの、パソコンの動きが弱く、テレビなどでは販売単価が低下していることもあり、全体では前年を下回っている。

★ 家電大型専門店販売額（全店ベース）

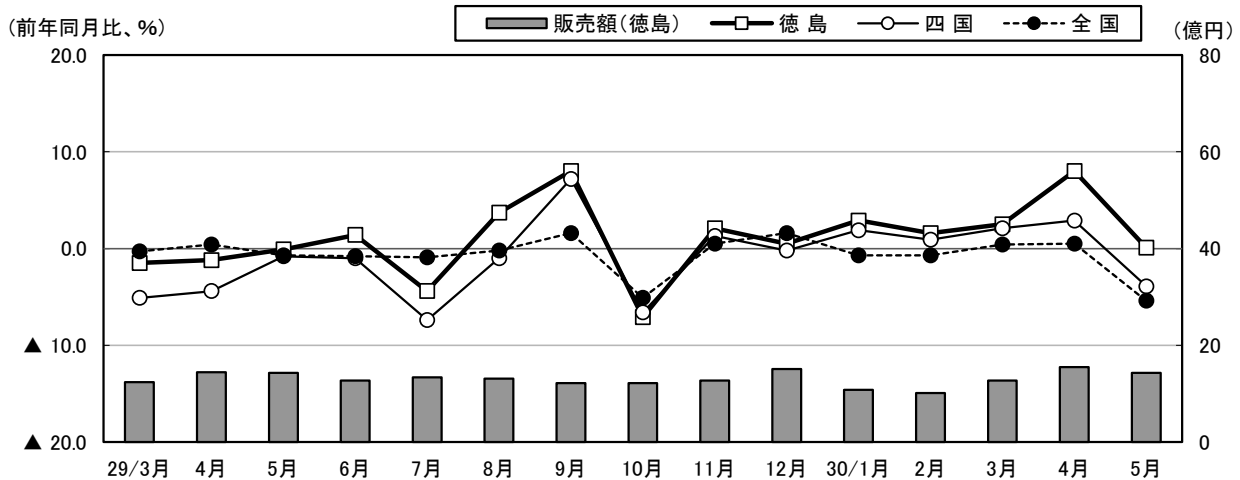


	29/3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	30/1月	2月	3月	4月	5月
徳島	▲ 1.0	1.4	▲ 2.6	▲ 8.5	2.8	▲ 3.8	▲ 2.9	▲ 10.5	1.5	▲ 3.7	0.1	▲ 2.7	▲ 0.7	▲ 2.7	▲ 5.4
四国	▲ 0.0	4.7	▲ 0.3	▲ 6.0	5.5	0.7	▲ 3.0	▲ 4.7	5.1	2.8	1.6	0.8	0.0	▲ 3.1	▲ 0.9
全国	5.4	5.7	0.4	▲ 2.4	9.4	5.4	1.2	▲ 0.6	5.6	5.3	2.8	3.8	0.2	0.8	0.4
販売額(徳島)	17.5	14.0	14.3	14.7	22.7	16.0	13.2	12.5	14.3	20.9	16.4	13.4	17.4	13.6	13.6
店舗数(徳島)	17	17	17	17	17	17	17	17	17	17	17	17	17	17	17

[資料: 経済産業省(全国)、四国経済産業局(徳島、四国)]

(5)ホームセンターは、梅雨入りが早く園芸用品の動きが鈍かったものの、新規出店効果に加え、冷房器具に動きがみられることから、全体では前年を上回っている。

★ ホームセンター販売額（全店ベース）

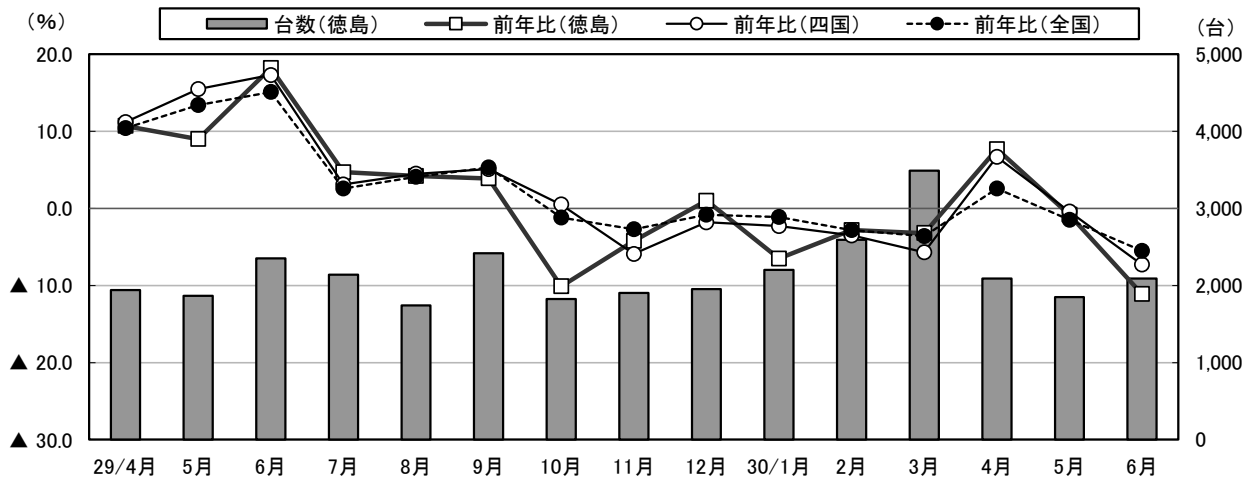


	29/3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	30/1月	2月	3月	4月	5月
徳島	▲ 1.5	▲ 1.2	▲ 0.1	1.4	▲ 4.4	3.7	8.0	▲ 7.1	2.1	0.5	2.9	1.6	2.5	8.0	0.1
四国	▲ 5.1	▲ 4.4	▲ 0.8	▲ 1.0	▲ 7.4	▲ 1.0	7.2	▲ 6.6	1.3	▲ 0.2	1.9	0.9	2.1	2.9	▲ 3.9
全国	▲ 0.3	0.4	▲ 0.7	▲ 0.8	▲ 0.9	▲ 0.2	1.6	▲ 5.1	0.5	1.6	▲ 0.7	▲ 0.7	0.4	0.5	▲ 5.4
販売額(徳島)	12.4	14.4	14.3	12.7	13.4	13.1	12.2	12.2	12.7	15.1	10.8	10.1	12.7	15.5	14.3
店舗数(徳島)	40	40	40	40	40	41	41	41	41	41	41	41	41	42	42

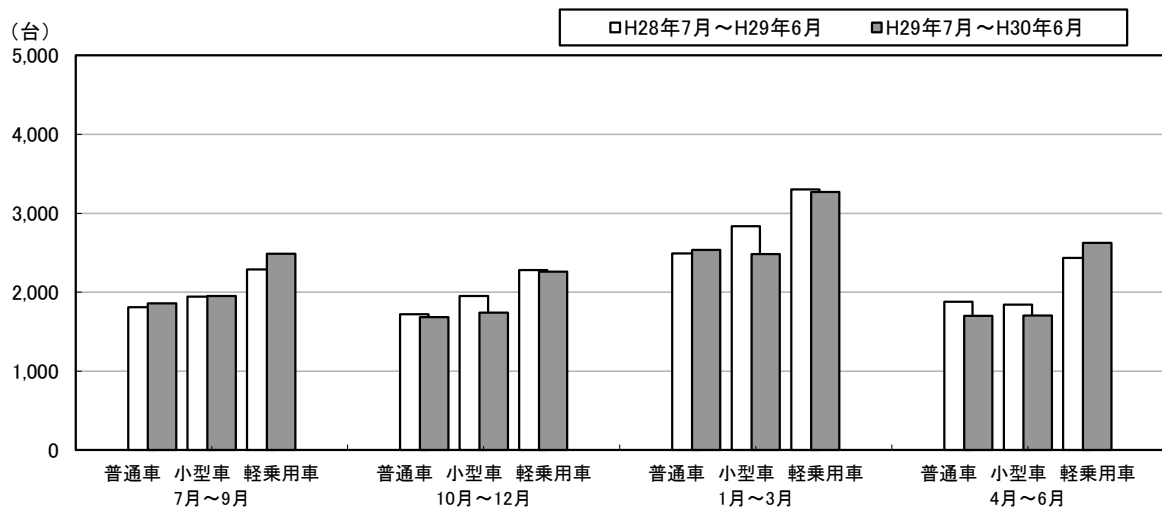
[資料: 経済産業省(全国)、四国経済産業局(徳島、四国)]

(6) 乗用車販売は、軽乗用車で前年を上回っているものの、普通車、小型車で前年を下回っており、全体でも前年を下回っている。

★乗用車(新車)販売台数



★車種別販売台数(徳島)



[資料: 四国運輸局ほか]

(7) 主要観光地の入り込み状況は、イベントの効果で一部施設では観光客が増加したものの、前年が好調だった施設が多く、その反動で、全体としては前年を下回っている。

(8) 旅行は、国内旅行では徳島阿波おどり空港発着のチャーター便を利用したツアー、海外旅行では旅費の安さやグルメが充実している台湾、シンガポール、タイなどに動きがみられ、緩やかに持ち直している。

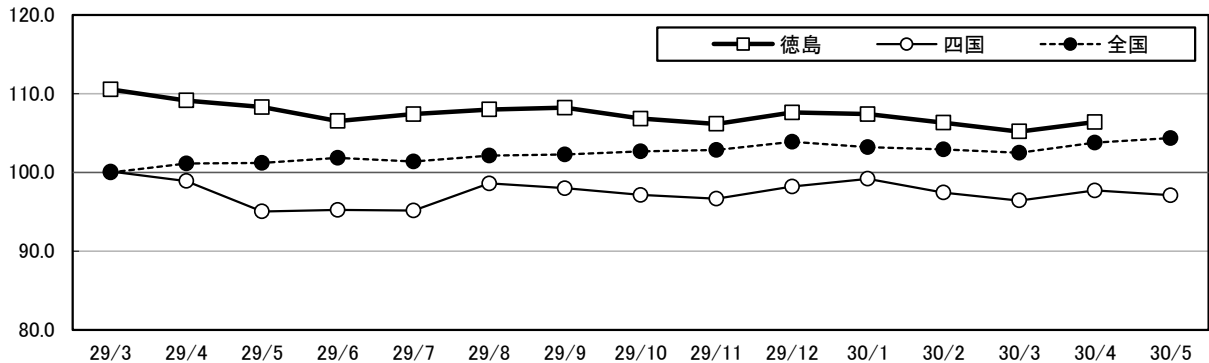
## 生産活動 緩やかに持ち直している

・金属製品は、ハイブリッド車や電気自動車向け部品の需要が堅調なほか、公共事業の増加を背景に、緩やかに持ち直しつつある。

・化学は、医薬品で、一部に弱い動きがみられるものの、国内外で新薬を中心に需要が増加していることから、緩やかに回復しつつある。電気機械は、一部に弱い動きがみられるものの、液晶バックライト向け需要が回復傾向にあるほか、電気自動車向けの電池材料の需要が増加していることから、緩やかに持ち直しつつある。

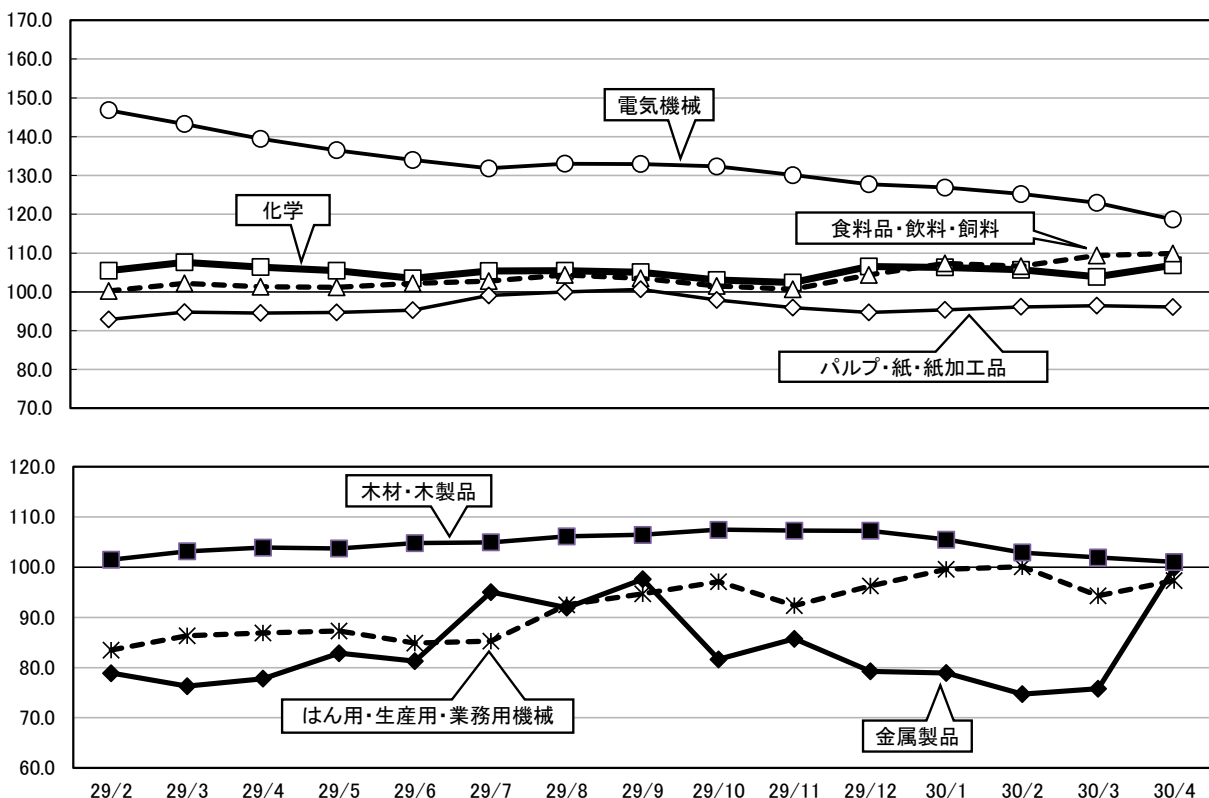
・食料品・飲料・飼料は、人気商品の需要が増加していることから、緩やかに持ち直しつつある。はん用・生産用・業務用機械は、食品や自動車向けの需要が増加していることから、緩やかに拡大しつつある。パルプ・紙・紙加工品及び木材・木製品は、おおむね横ばいの動きとなっている。

★鉱工業生産指数の推移(季節調整値、3か月移動平均)(平成22年=100)



	29/1	29/2	29/3	29/4	29/5	29/6	29/7	29/8	29/9	29/10	29/11	29/12	30/1	30/2	30/3
	29/3	29/4	29/5	29/6	29/7	29/8	29/9	29/10	29/11	29/12	30/1	30/2	30/3	30/4	30/5
徳島	110.5	109.1	108.3	106.5	107.4	108.0	108.2	106.8	106.2	107.6	107.4	106.3	105.2	106.4	
四国	100.1	98.9	95.0	95.2	95.2	98.6	98.0	97.1	96.7	98.2	99.2	97.4	96.4	97.7	97.1
全国	100.0	101.1	101.2	101.8	101.4	102.1	102.3	102.7	102.9	103.9	103.2	102.9	102.5	103.8	104.4

★徳島県鉱工業生産指数(業種別)の推移(季節調整値、3か月移動平均)(平成22年=100)



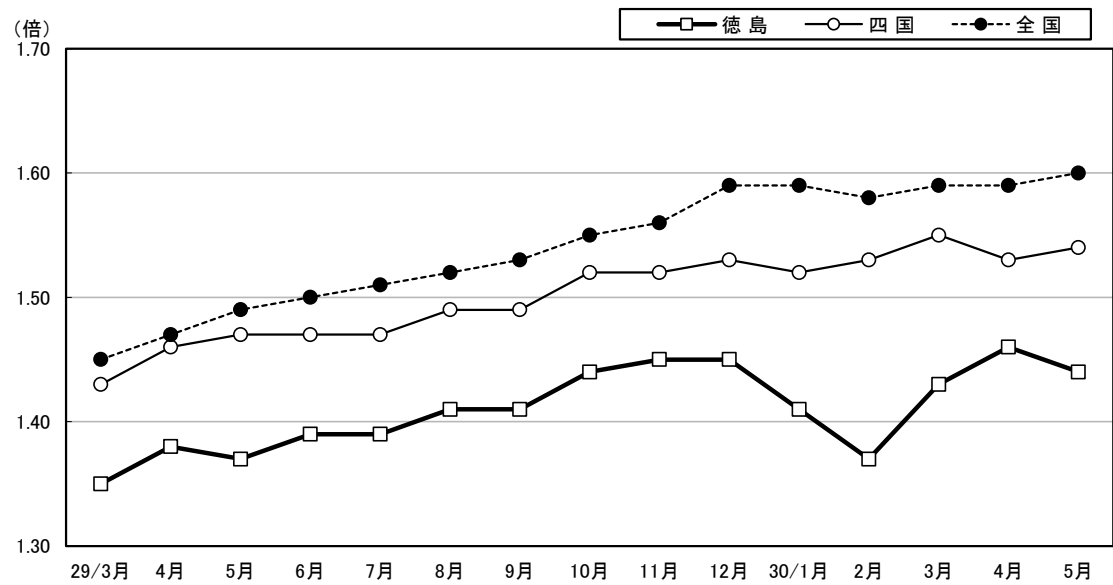
[資料:経済産業省・四国経済産業局・徳島県]



## 雇用情勢 改善しており、人手不足感が広がっている

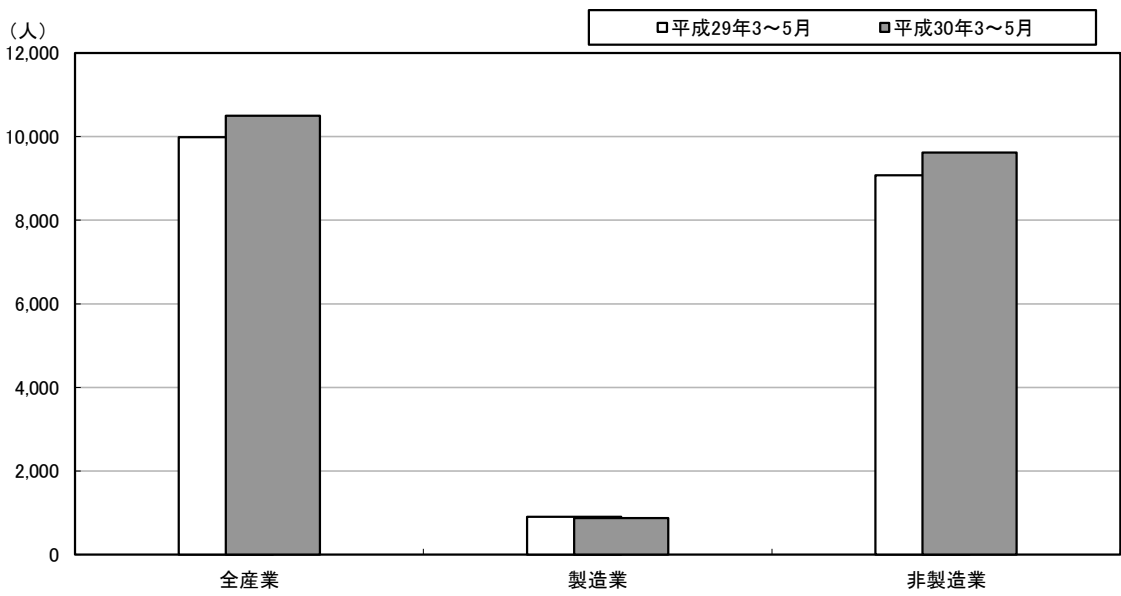
- ・有効求人倍率は、高水準を維持している。
- ・新規求人数(パート除く)をみると、製造業で前年を下回っているものの、非製造業で前年を上回っており、全産業では前年を上回っている。

★有効求人倍率(季節調整値)



	29/3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	30/1月	2月	3月	4月	5月
徳島	1.35	1.38	1.37	1.39	1.39	1.41	1.41	1.44	1.45	1.45	1.41	1.37	1.43	1.46	1.44
四国	1.43	1.46	1.47	1.47	1.47	1.49	1.49	1.52	1.52	1.53	1.52	1.53	1.55	1.53	1.54
全国	1.45	1.47	1.49	1.50	1.51	1.52	1.53	1.55	1.56	1.59	1.59	1.58	1.59	1.59	1.60

★新規求人数(パート除く)(徳島:3~5月)

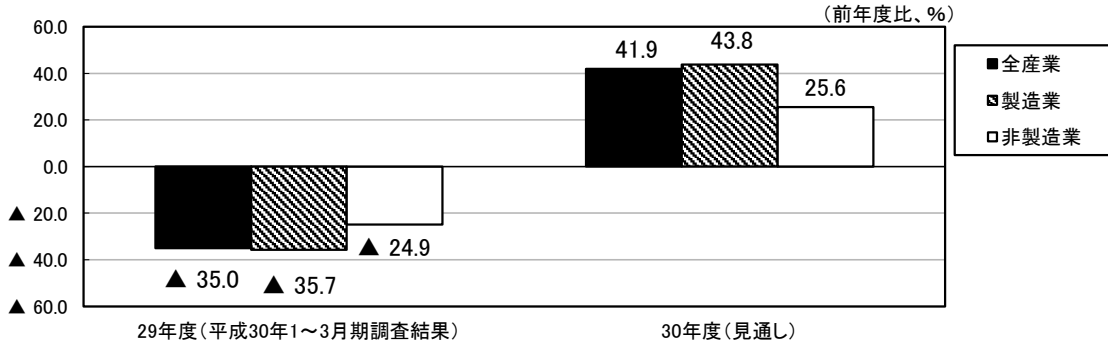


[資料:厚生労働省・徳島労働局]

## 設備投資 30年度は前年度を上回る見通し

・法人企業景気予測調査結果でみると、製造業、非製造業、全産業のいずれも、前年度を上回る見通しとなっている。

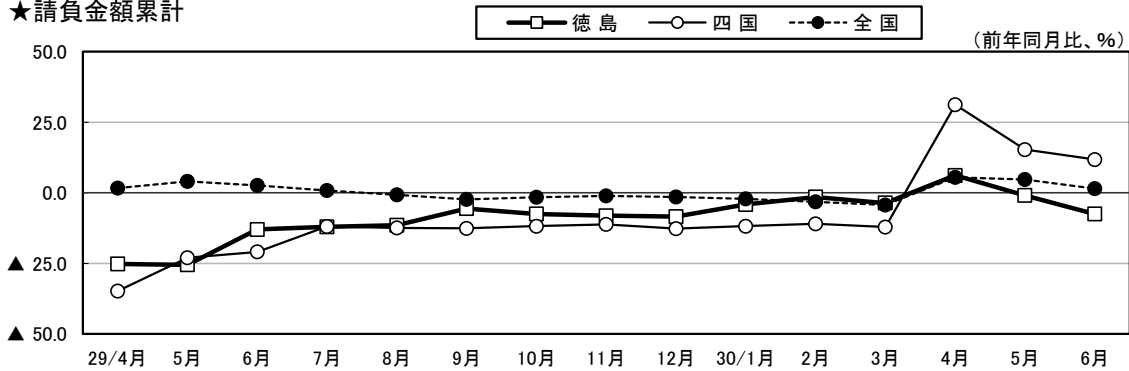
★法人企業景気予測調査(徳島) 平成30年4～6月期調査



## 公共事業 前年度を下回っている

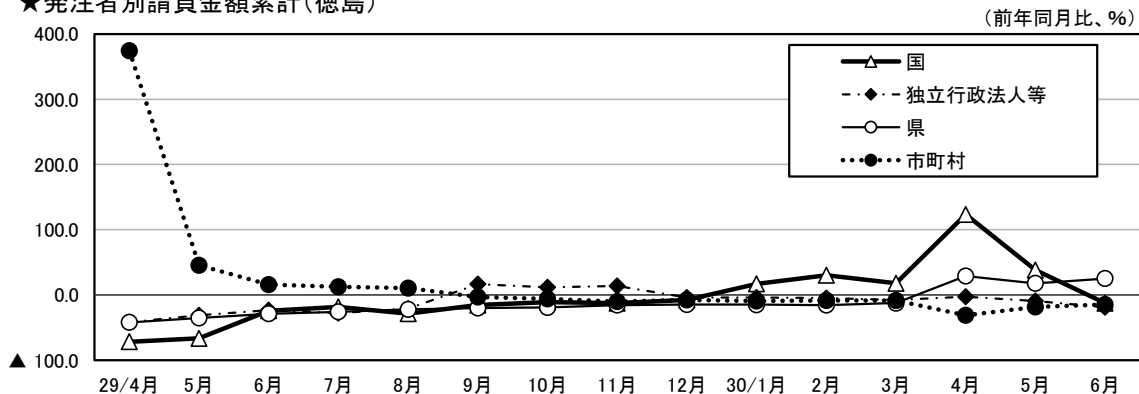
・前払金保証請負金額(累計)でみると、県で前年度を上回っているものの、国、独立行政法人等、市町村で前年度を下回っており、全体でも前年度を下回っている。

★請負金額累計



	29/4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	30/1月	2月	3月	4月	5月	6月
徳島	▲ 25.2	▲ 25.5	▲ 13.0	▲ 12.0	▲ 11.5	▲ 5.6	▲ 7.5	▲ 8.1	▲ 8.4	▲ 4.1	▲ 1.5	▲ 3.6	6.2	▲ 0.9	▲ 7.5
四国	▲ 34.8	▲ 23.0	▲ 20.9	▲ 11.9	▲ 12.4	▲ 12.6	▲ 11.8	▲ 11.2	▲ 12.7	▲ 11.8	▲ 11.0	▲ 12.1	31.2	15.3	11.8
全国	1.7	4.1	2.6	0.8	▲ 0.7	▲ 2.3	▲ 1.6	▲ 1.1	▲ 1.5	▲ 2.1	▲ 3.2	▲ 4.3	5.5	4.7	1.5

★発注者別請負金額累計(徳島)



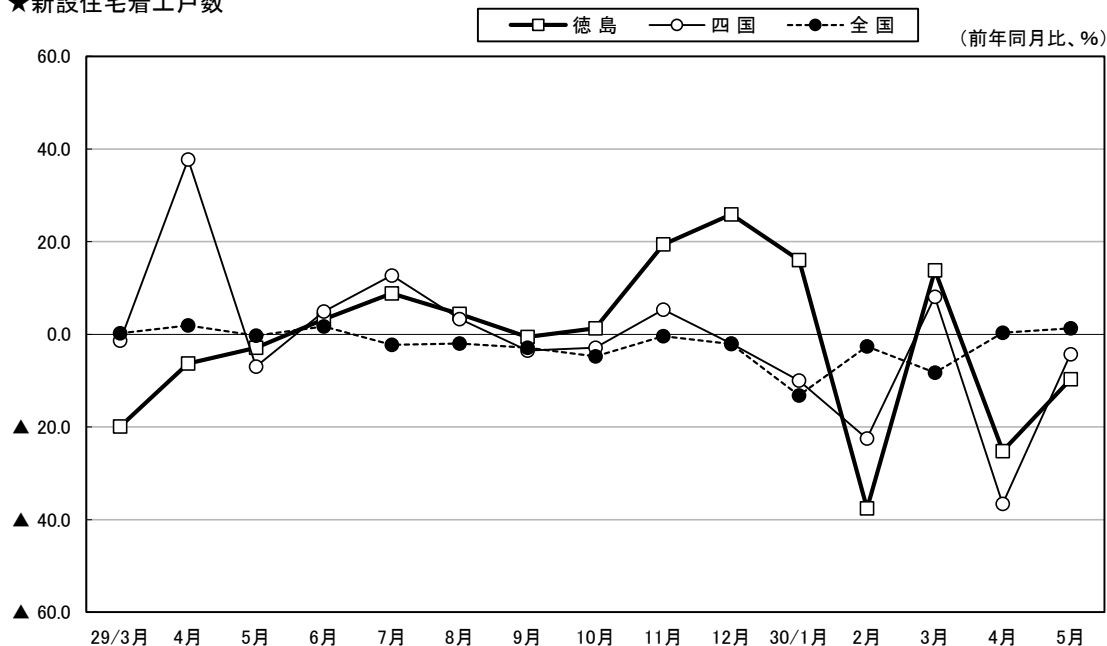
	29/4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	30/1月	2月	3月	4月	5月	6月
国	▲ 71.8	▲ 66.8	▲ 24.4	▲ 18.4	▲ 28.8	▲ 15.5	▲ 11.0	▲ 12.6	▲ 7.7	16.8	30.1	17.6	123.2	38.2	▲ 12.7
独立行政法人等	▲ 41.9	▲ 31.1	▲ 23.6	▲ 27.9	▲ 21.0	16.4	11.7	13.5	▲ 4.1	▲ 4.1	▲ 5.0	▲ 7.7	▲ 2.8	▲ 9.4	▲ 18.7
県	▲ 42.2	▲ 35.5	▲ 29.0	▲ 26.1	▲ 22.3	▲ 20.0	▲ 19.2	▲ 15.6	▲ 14.8	▲ 15.0	▲ 15.8	▲ 12.6	28.9	17.7	25.1
市町村	374.5	45.3	15.6	12.3	10.3	▲ 3.3	▲ 6.1	▲ 10.1	▲ 7.9	▲ 9.5	▲ 8.7	▲ 8.5	▲ 31.4	▲ 18.3	▲ 14.6

[資料:西日本建設業保証株式会社ほか]

## 住宅建設 前年を下回っている

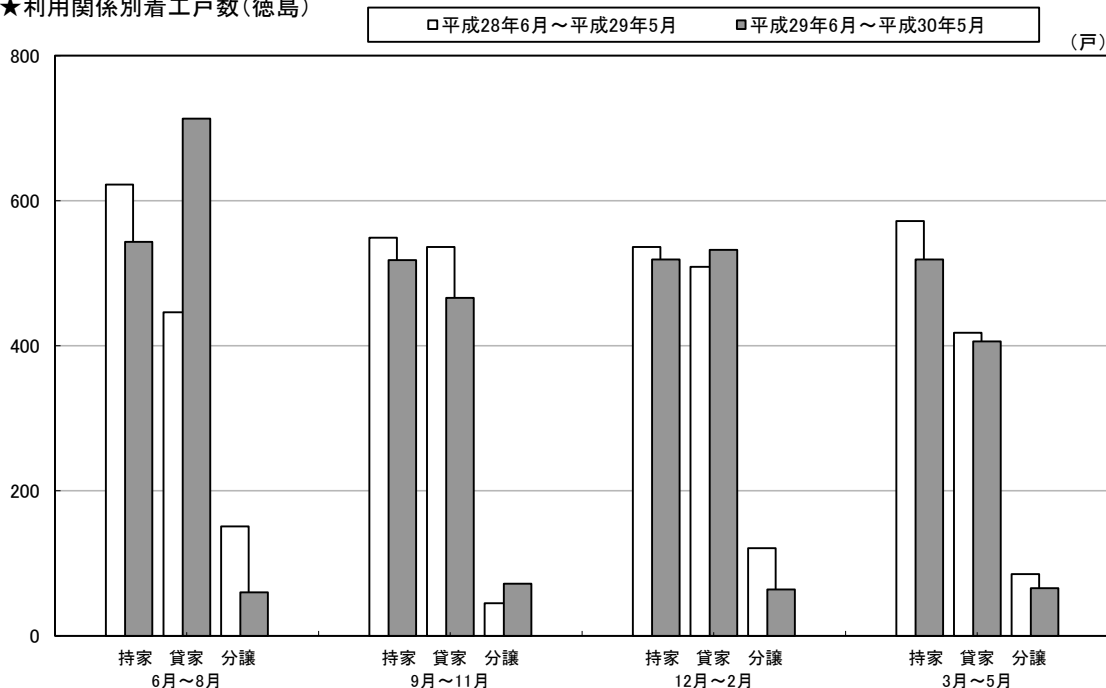
・新設住宅着工戸数でみると、持家、貸家、分譲住宅のいずれも前年を下回っており、全体でも前年を下回っている。

### ★新設住宅着工戸数



	29/3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	30/1月	2月	3月	4月	5月
徳島	▲19.9	▲6.3	▲2.9	3.2	8.8	4.4	▲0.6	1.3	19.4	25.9	16.0	▲37.6	13.8	▲25.2	▲9.7
四国	▲1.4	37.7	▲7.0	4.9	12.7	3.3	▲3.5	▲2.9	5.3	▲2.0	▲10.0	▲22.5	8.1	▲36.6	▲4.3
全国	0.2	1.9	▲0.3	1.7	▲2.3	▲2.0	▲2.9	▲4.8	▲0.4	▲2.1	▲13.2	▲2.6	▲8.3	0.3	1.3

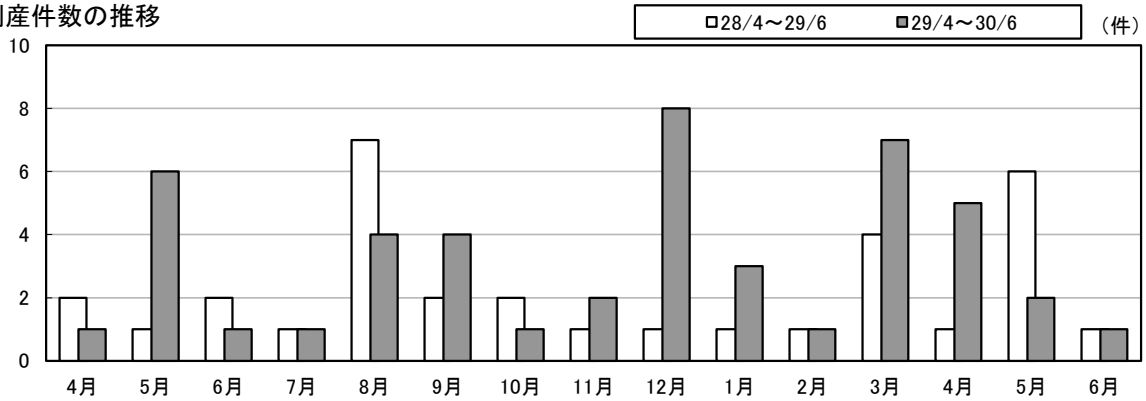
### ★利用関係別着工戸数(徳島)



[資料:国土交通省]

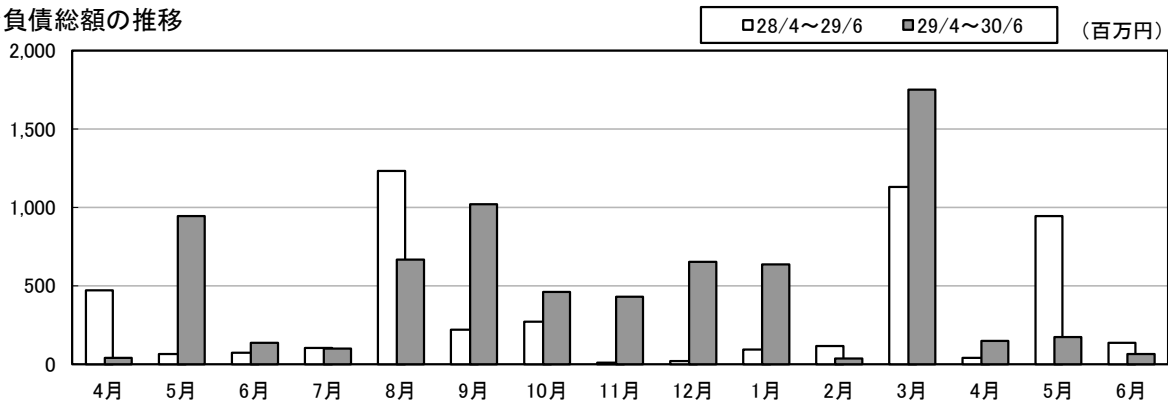
**企業倒産** 件数は前年並みとなっているものの、負債総額は前年を下回っている

★倒産件数の推移



徳島	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	4月	5月	6月
28/4~29/6	2	1	2	1	7	2	2	1	1	1	1	4	1	6	1
29/4~30/6	1	6	1	1	4	4	1	2	8	3	1	7	5	2	1

★負債総額の推移

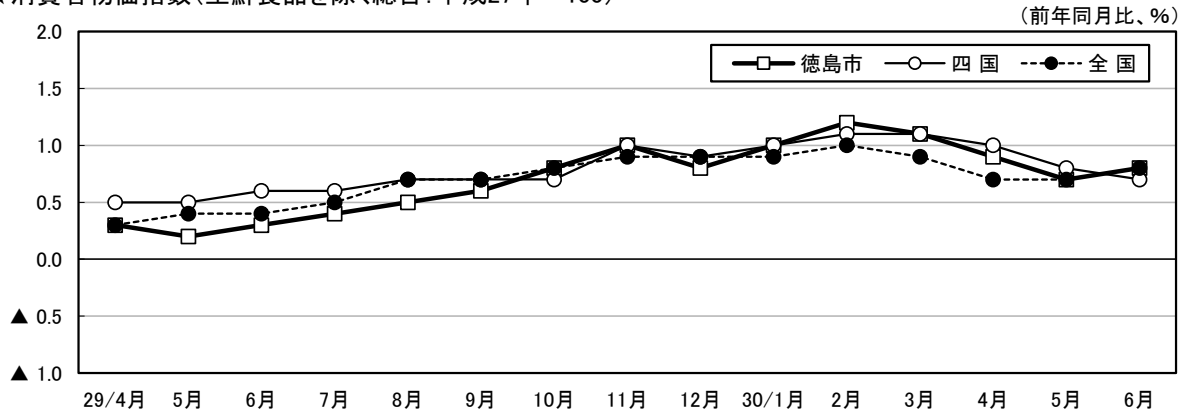


徳島	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	4月	5月	6月
28/4~29/6	471	65	72	103	1,233	220	270	10	20	93	115	1,130	40	945	135
29/4~30/6	40	945	135	100	667	1,020	461	430	653	636	35	1,750	149	173	65

[資料:株式会社 東京商工リサーチ]

**消費者物価** 前年を上回っている

★消費者物価指数(生鮮食品を除く総合:平成27年=100)



	29/4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	30/1月	2月	3月	4月	5月	6月
徳島市	0.3	0.2	0.3	0.4	0.5	0.6	0.8	1.0	0.8	1.0	1.2	1.1	0.9	0.7	0.8
四国	0.5	0.5	0.6	0.6	0.7	0.7	0.7	1.0	0.9	1.0	1.1	1.1	1.0	0.8	0.7
全国	0.3	0.4	0.4	0.5	0.7	0.7	0.8	0.9	0.9	0.9	1.0	0.9	0.7	0.7	0.8

[資料:総務省統計局]

## 県内地域経済に関する生の声

### 個人消費

○惣菜は引き続き堅調で、調理の手間が少ない商品のニーズが高まっていると感じており、品揃えを増やしている。【百貨店・スーパー】

○7月豪雨の影響などにより、来店客数が減少した時期もあったが、梅雨明け以降は季節商品を中心に動きが良く、落ち込みをカバーできている。【コンビニエンスストア】

○7月豪雨の影響で、6日間休業せざるを得ないなど、客足が鈍ったものの、7月下旬から8月上旬にかけて、徳島ー香港間のチャーター便が就航することから、外国人観光客が増加することが見込まれる。【主要観光地】

### 生産活動

○県南部で高速道路の建設が始まっており、受注の増加を見込んでいる。【金属製品】

○需要の中心は、引き続き国内の自動車部品関連、建設・仮設部材関連となっており、自動化、効率化目的での案件が多くなっている。【はん用・生産用・業務用機械】

○今年の夏は暑くなりそうな予想であるため、飲料関連も例年に比べ伸びるかもしれない。【食料品・飲料・飼料】

### 雇用情勢

○有効求人倍率は1倍台で推移しており、雇用失業情勢は、改善が進んでいる。【労働局】

○ドライバー不足が目立ち、一部で売上機会を失っていると思われる。【陸運業】



●お問い合わせは

TEL (088)622-5181

総務課(内線201) 又は

FAX (088)654-9030

財務課(内線210) へ

徳島財務事務所

<http://shikoku.mof.go.jp/tokushima/index.html>



※PCサイトは携帯専用ではないため、接続の際、表示に時間がかかったり、  
パケット通信料が高額になる可能性がありますので、ご了承ください。